

## 夜行性小型哺乳類調査技術講習会 募集要項

地域生態系の理解や保全対策を検討するうえでは、対象地域の動物相の把握や対象種の生態を明らかにする必要があります。しかし、野生動物の形態や生態は種によって異なるため、野外調査ではそれらの生態的特性等を考慮したうえで、複数の調査手法を用いる必要があります。

夜行性かつ小型の種は目視観察が困難であり、特に樹上性の種やコウモリ類は地上歩行性の種で一般的に用いられる自動撮影カメラ等の調査手法だけでは生息状況や生態の把握が難しいため、それぞれに適した調査手法の習得が不可欠です。しかし、これらの調査技術を学ぶことができる場は限られています。

帯広畜産大学野生生物保全管理技術養成事業では、野生動物の保全管理事業や調査業務に携わる担当者の技術向上を目的に、夜行性小型哺乳類（コウモリ類、タイリクモモンガ）を対象とした調査技術に関する講習会を開催します。

1. 目的：夜行性小型哺乳類（コウモリ類、タイリクモモンガ）の捕獲及び識別方法等の調査に必要な基礎技術を学ぶ
2. 講師：帯広畜産大学 環境農学研究部門 教授 柳川 久  
帯広畜産大学 環境農学研究部門 准教授 浅利 裕伸
3. 対象者：○環境調査等業務において夜行性小型哺乳類の調査・保全に従事する方  
○今後夜行性小型哺乳類の調査業務に従事を予定している方
4. 募集人員：20名（先着）  
※1機関につき原則2名までとします。  
3名以上の参加をご希望の場合、事前にご相談ください。
5. 開催日時：令和6年7月29日（月）15：00～19：30  
※小雨決行・悪天候時は野外実技を中止し、室内で追加座学を実施予定
6. 実施場所：座学 帯広畜産大学 総合研究棟Ⅰ号館 2階 E2503室  
実技 帯広畜産大学周辺河畔林
7. 開催内容：14:30 受付開始  
15:00～17:10 開講、座学：モモンガの生態と調査方法について  
北海道のコウモリ類と捕獲方法について  
17:10～17:30 現地移動  
17:30～19:30 実技：モモンガの樹洞トラップ設置及び捕獲実演

かすみ網の設置環境紹介

※本講習会でコウモリの捕獲は行いません。

19:30

終了

8. C P D 認定等: 希望される方には一般社団法人建設コンサルタンツ協会 C P D 認定プログラム受講証明書を発行します。

9. 受 講 料: 10,000 円

10. 申 込 方 法: 右の二次元コードもしくは下記 URL から申し込みフォームにアクセスしお申し込みください。

<https://forms.gle/yKiKB1t4tPnGoEXT6>

※申し込みフォームからのお申込みができない場合、申込書データをお送りしますので下記問い合わせ先へメールにてご連絡ください。



11. 募 集 期 間: 令和6年6月3日(月)から7月5日(金)まで

12. 支 払 方 法: 事務局でお申込み情報を確認したのち、受講決定と併せて受講料のお支払い方法・お支払い期間についてご連絡いたします。  
なお、本学の都合により開催を中止した場合を除き、受講料の支払い後にキャンセルした場合、受講料の返金はいたしかねますのでご了承ください。

13. お問い合わせ: 〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地

帯広畜産大学 教務課 社会人教育係

電話: 0155-49-5351 メール: [rec\\_kyoumu@obihiro.ac.jp](mailto:rec_kyoumu@obihiro.ac.jp)

14. そ の 他: 講習会場、受講にあたっての注意事項等は受講決定のご連絡と併せてご連絡いたします。

夜間の調査となりますが、講習会期間中の食事は主催者ではご用意しませんので各自ご用意ください。

【個人情報の取扱いについて】

- (1) 帯広畜産大学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「北海道国立大学機構保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。
- (2) 応募時にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、受講者選抜、受講に関する連絡等の業務を行うためにのみ利用します。